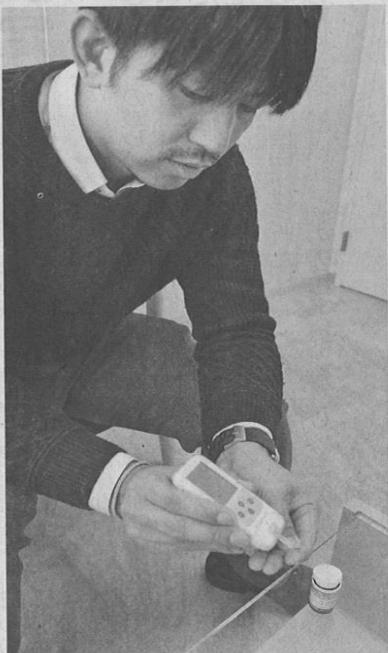


健 康

自己血糖測定

—自覚症状がほとんどないもの
がありますか。



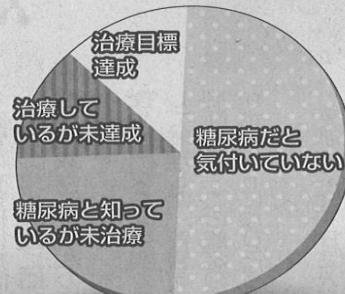
血糖値を自宅で手軽に測定できる機器が普及している
=徳島市内

機器普及 予防に有効

今月のポイント

- 糖尿病の治療ができる人は8分の1程度
 - 喉の渇き、頻尿、倦怠感が現れた時は重症
 - 血糖値は自宅で簡単に測定できる

糖尿病患者の状況



最近は技術が進み、自分で血糖を測る「自己血糖測定」が普及してきました。自宅で簡単に測れる小型で軽量な機器が市販されていてます。指先からごくわずかな血液を採取し、数秒で正

最新の機器は直角数値表示で、パッチセンサーを体に貼ることで約2週間、24時間アルタイムで血糖値を測れます。パッチに機器をかざすと、画面に数値が表示される仕組みで、指先から探

るようになります。忙しく時間が取れない世代の方にも血糖を測つてもらえるよう、啓発が必要だと考えて
います。

と呼ばれる糖尿病があります。糖を多く含む清涼飲料水を大量に飲むことで高血糖になり、そのため喉が渴いてまた清涼飲料水を飲むという行為を繰り返します。血糖が急激に上昇するため意識レベルが低下し救急搬送される疾患です。

—自覚症状がないとなかなか病院に足が向かないのでは。

確な血糖値を測定できます。測定器は販売の認可を受けた薬局で5千～1万円程度で購入でき、測定ごとに使うチップも1個100円程度。パソコンで血糖値をグラフ化したり、印刷したりもできます。インスリリン治療を受けている患者は健康保険が適用されます。

—手軽に測定できるので

血する危険も減ります。昨年、保険適用になりました。海外では腕時計型端末「アップルウォッチ」や携帯電話の画面で血糖値を見るられる測定器もあります。

— 身近になってきたのですね。

ペットボトル症候群
正式名はソフトドリンクケトーシス。糖を多く含む清涼飲料水を大量に飲むことで血糖値が上昇し、急性の

糖尿病になる病気。1990年代に報告され、糖尿病の診断を受けていない若い世代がかかりやすいとして注目されるようになった。

糖尿病



▶ 4